愛知民報

2019年
11月17日
第2469号

発行所 愛知民報社
〒460-0007　名古屋市中区新栄三丁目12番27号
愛知あかつき会館内
☎(052)251-2925　FAX(052)261-6063
定価　月 400円　郵送料160円　1部　100円
毎週日曜日発行(第5日曜日は休刊)
1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊

愛知民報を
周りの人に

航空自衛隊のPAC3展開訓練を調査する日本共産党の山口清明前名古屋市議・県委員会自治体部員＝6日、日進市・愛知県口論義運動公園

防衛省
県営公園でミサイル訓練
憲法生かす平和外交を

航空自衛隊は6日、日進市内にある愛知県営の口論義（こうろぎ）運動公園で、地上配備型弾道ミサイル迎撃ミサイル「PAC3」（パックスリー）の機動展開訓練をおこないました。北朝鮮が弾道ミサイルの発射を繰り返すなか、有事に備え、技術の向上をめざすというもの。

県内で自衛隊基地の外でPAC3の訓練をおこなうのは初めて。防衛省は順次、全国的に同様の訓練を実施する予定。

愛知県口論義運動公園は、県民のスポーツ振興および健康増進のために野球場、サッカー場、テニスコート、温水プールなどを備える運動施設です。PAC3訓練の当日は休園にされました。

訓練を実施した部隊は空自岐阜基地の第4高射群。機材の展開から撤収までの手順を訓練するもの。当日は発射する機械を地上に固定する4本の脚のうち1本が作動せず、発射口が空を向かないというトラブルが発生。現場を調査した山口清明前名古屋市議・県委員会自治体部員は「一般の見学者もすぐ近くに行って見ることができました。展開するのに最大5台の車両が必要で大がかりなシステムで時間もかかっていました」と語りました。

日本共産党の本村伸子衆院議員は5日、防衛省と愛知県に「訓練をするべきではない」と抗議の申し入れをしました。同議員がおこなった県からの聞き取りによれば、防衛省から愛知県に打診があったのは昨年11月。今年1月の同省の調査で訓練が可能と判断されたとのこと。防衛省の動きが1年前からわかっていたのに、県は訓練実施を県民に知らせず、同省が実施を報道発表したのは直前の今月1日でした。

日本共産党の日進市委員会や長久手支部は6日早朝から公園前で「迎撃ミサイルより平和外交で対話を」と訴える宣伝をおこないました。

空自小牧基地
ブルーインパルス
展示飛行強行
住民側、中止求める

航空自衛隊小牧基地オープンベース（基地一般公開）上空で展示飛行をする空自「ブルーインパルス」＝9日、小牧市

9日、航空自衛隊小牧基地（小牧市）のオープンベース（基地一般公開）で、住民らが中止を求める空自の曲技飛行隊「ブルーインパルス」の展示飛行が強行されました。同基地は愛知県営名古屋空港と滑走路を共用。周辺は家屋が密集している市街地です。

同飛行隊は、スモーク（煙）を吹き出しながら、上空に円やハート形などの図形を描きながら飛行。編隊を組んで急上昇する飛行もありました。

ブルーインパルスの飛行について、春日井市と市議会、市民でつくる市飛行場周辺対策市民協議会が、基地周辺が住宅密集地であることを理由に中止を要望していました。

ブルーインパルスの展示飛行をめぐっては2018年1月、名古屋市などの住民388人が「17年3月におこなった曲技飛行は航空法違反」として、名古屋地検に前基地司令らを刑事告発。昨年度は中止されました。

今回のオープンベースでは、飛行中のKC767空中給油輸送機が機体から給油用のパイプを出し、すぐ下をC130輸送機が飛行する危険な展示飛行もおこなわれました。

「公的行事・税金私物化の安倍首相はやめよ」などと訴える（左から）もとむら伸子衆院議員と岡村千里、水野正光、岡覚の各犬山市議＝10日、犬山市

街頭トーク
もとむら伸子衆院議員が犬山で
税金私物化の安倍首相辞めよ

日本共産党愛知県委員会の「野党連合政府促進・総選挙躍進・党勢拡大宣伝キャラバン」の宣伝カーは、8日に一宮市、岩倉市、江南市、大口町、扶桑町、9日に津島市、蟹江町、10日に春日井市、小牧市、犬山市を回り各地で「街角トーク」をおこないました。

犬山市内では、もとむら伸子衆院議員が5カ所で訴えました。もとむら氏は、安倍首相主催の公的行事である「桜を見る会」に地元後援会員を大量に招待していた問題について、「公的行事と税金の私物化だ」と告発。聴衆から、「野党共闘を成功させて、不正まみれの安倍政権を倒してほしい」との声が出ました。